

議員 高齢者の住宅施策は緊急の課題だ。市内の都営住宅は空き家が多く、本当に困っている人に提供できていないのではないかと。都に状況の改善を要望せよ。

市長 市民の優先的入居等と都営住宅の活用について意見表明を続けたい。

議員 保証人不在や安全等の問題で民間賃貸住宅への転居が困難な高齢者のために、市がアパートを借り上げ貸すことはできないか。

健康福祉部長 国が進める高齢者向け賃貸住宅整備への助成事業の展開を注視し、調べていきたい。

議員 国は高齢者が自宅を売却せずに住み替えてできるような支援に取り組む。同事業の活用を検討せよ。

健康福祉部長 事業の実施状況に注目していきたい。



市民の「住み続けたい」との思いにこたえる環境整備に取り組んでほしい

セーフティ・ネットの確立を強く望む

民主市民連合 嶋崎 英治 議員



議員 日本社会は格差社会と貧困の広がりでびび割れを起こしている。不安定雇用拡大・自殺者の増など不平等の連鎖も生んでいる。格差社会への認識を問う。

市長 社会保障制度の充実と同時に、教育の機会均等が何より重要だ。

議員 市税の滞納状況はどのようになっているか。

市民部長 平成16年度決算の収入未済額は、前年度比約6千万円、3.5%の増だ。

議員 朝日新聞によると、給食費等の就学援助の受給率が4割を超える自治体があるようだ。所見を聞く。

教育長 今後の認定件数の推移を見守っていききたい。

議員 市民の命と暮らしを守るのが市政の第一義的役割だ。どうセーフティ・ネ

しが必要だ。市の基本計画策定等の政策検討に国勢調査は不可欠なのか。

企画部長 基礎となる財政計画や具体的な施策展開に影響が生じると思われる。

市民の視点による子育て・高齢者施策を

民主市民連合 中村 洋 議員



議員 地域における子育て施策について、①乳児、幼児、小・中学校から青年期まで通じた、子どもの視点からの一貫した施策が必要と考える。「子ども部」の創設による施策の一元化を検討すべきだ②地域における青少年の居場所づくりについて、③人権擁護、子どもの意見を取り入れる仕組み、救済機関なども計画的に位置づけた、子どもの成長にあわせた総合計画の策定を提案する。

市長 ①今後、総合的な視点から慎重に検討したい③子どもの成長とともに、各機関が連携して一貫した施策を行うことが重要だ。

教育長 ②市民との協働で安全安心な心の交流のある居場所づくりに取り組む。

議員 団塊の世代が大量退職する2007年問題を控え、積極的に高齢者が地域

議員 地域における子育てで活躍できる場づくりが必要だ。相談を受けられる機能も加えた、「総合窓口センター」の設置を提案する。

市長 市民協働センターの社会参加への支援の取り組みなどを強化することにより前進すると考える。

議員 差別や障壁のないまちづくりに関し、①障がい者、外国人などを含め差別をなくすための条例化、施策などについて所見を聞く②防災対策においては女性、障がい者、高齢者、外国人などへの配慮が必要だ③バリアフリーの推進体制の構築について、今後の取り組みの方向性を伺う。

市長 ②地域活動を推進し災害時の応援協定締結などに努める③全庁的な取り組みの中で検討を進めたい。

企画部長 ①「第3次基本計画」に従い人権を尊重する施策の推進に努めたい。

議員 ストレスマネジメントと人事考課制度について伺う。能力と実績に合わせた公正・透明な処遇に向け、人事考課の詳細を本人へ即時に開示してはどうか。

総務部長 平成18年度から

ストレス管理による効果的システム確立を

未来の三鷹を創る会 増田 仁 議員



議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

子育ての楽しさを教える政策を

未来の三鷹を創る会 半田 伸明 議員



議員 コミュニティスクールを基盤とした小・中一貫教育の推進は、教育における重要課題である。着実な前進と拡充に向けた取り組みが必要だ。所見を伺う。

市長 教育委員会と連携して積極的に推進していく。

議員 三鷹市次世代育成支援行動計画2010は、新たな課題に向け、早急に改定作業に着手すべきだ。

市長 第3次基本計画(改定)の平成19年度の見直しを踏まえて検討したい。

議員 子育て支援ネットワークの形成には、全市的な子育て支援機能の再構築が不可欠だ。見解を聞く。

議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

教育・子育てで日本一の実現に向けて

市民の党 杉本 英騎 議員



議員 コミュニティスクールを基盤とした小・中一貫教育の推進は、教育における重要課題である。着実な前進と拡充に向けた取り組みが必要だ。所見を伺う。

市長 教育委員会と連携して積極的に推進していく。

議員 三鷹市次世代育成支援行動計画2010は、新たな課題に向け、早急に改定作業に着手すべきだ。

市長 第3次基本計画(改定)の平成19年度の見直しを踏まえて検討したい。

議員 子育て支援ネットワークの形成には、全市的な子育て支援機能の再構築が不可欠だ。見解を聞く。

議員 子育て支援策が少子化対策の唯一の手段ではない。現金給付型の施策は、子育て世帯を楽にする一面はあるが、必然的に出生率上昇につながることはない。所見を伺う。

市長 出生率上昇のために安心して子育てができる環境の整備が必要だ。

議員 経済支援策は、現役の子育て世代には通用して、日本の将来を背負う子どもたちに直接響かない内容だと感じる。少子化を防ぐには、子どもたちに対して子育ての楽しさを教えることが重要だ。考えを聞く。

教育長 少子化に対応する

会議録をい覧ください

一般質問の詳しい内容をお知りになりたい方は、会議録をご覧ください。本庁2階の相談・情報センター、図書館等に備えるとともに、市議会のホームページ(1面題字下参照)でもご覧になれます。なお、今定例会の会議録は、6月上旬に発行予定です。